

計画の名称	浜松市における下水道施設の「ツナグ」防災安全重点プラン（防災・安全）（重点計画）															
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）											重点配分対象の該当	○			
交付対象	浜松市															
計画の目標	水害、地震等の自然災害の発生に対する防災・減災対策を行うことにより、下水道施設機能の持続性を確保し安全・安心な市民生活を守る。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		6,450	A	6,310	B	0	C	140	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		2.17	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H29末）	（H32末）	（H34末）
1	下水道による都市浸水対策達成率を32.6%(H29末)から34.5%(H34末)に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	33%	34%	35%
	7年に1回程度発生する規模の降雨に対応する下水道整備が完了した区域の面積(ha) / 都市浸水対策を実施すべき区域の面積(ha)			
2	安間川流域における都市浸水対策達成率を74.8%(H29末)から100.0%(H34末)までひきあげて完了させる。(100mm/h安心プランに位置付けられた事業)			
	安間川流域における下水道による都市浸水対策達成率（100mm安心プランに位置付けられた事業(事業完了予定:H34末)）	75%	90%	100%
	浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）			
3	下水道総合地震計画(H30～34)に位置付けられた下水処理場・ポンプ場の施設について、期間内で実施すべき施設の耐震化適合率を0%(H29末)から100%(H34末)までひきあげて完了させる。			
	下水処理場・ポンプ場の耐震化適合率（下水道総合地震計画（H30～34）に位置付けられた事業）	0%	30%	100%
	耐震化適合済みの施設数 / 期間内で耐震対策を実施すべき処理場・ポンプ場の全施設数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	管渠（ 雨水）	新設	100mm/h安心プランに基づ く浸水対策 安間川流域	雨水渠布設、樋門、ポンプ場 築造	浜松市	■	■	■	■	■	740		策定済
		100mm/h安心プラン																	
		下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	管渠（ 雨水）	新設	総合雨水対策に基づく浸 水対策 高塚川・堀留川流 域	雨水渠布設、貯留施設整備	浜松市	■	■	■	■	■	1,790		-
	A07-002																		
	A07-003	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	終末処 理場	改築	処理場の耐震化（耐津波 対策含む）	施設の耐震補強・設備の改築	浜松市	■	■	■	■	■	1,980		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	ポンプ 場	改築	ポンプ場の耐震化（耐津 波対策含む）	施設の耐震補強・設備の改築	浜松市	■	■	■	■	■	1,320		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-005	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	管渠（ 合流）	新設	マンホールトイレの設置	マンホールトイレ（下部構造 物）200基の施工	浜松市		■	■	■	■	360		策定済
総合地震対策計画																			
A07-006	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	管渠（ 合流）	新設	効率的な計画策定	浸水対策計画策定・マンホー ルトイレ整備計画等	浜松市	■	■	■	■	■	120		-	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						6,310			
											合計						6,310			

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	管渠（ 合流）	新設	マンホールトイレの設置	マンホールトイレ（上部設備 ）200基の設置	浜松市		■	■	■	■	140		-		
		基幹事業（ A 07-005 ）と一体的に整備し、被災時における避難所のトイレ環境を維持し、避難者の健康維持と公衆衛生の向上を図る。																			
												小計						140			
											合計							140			

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「浜松市下水道事業の事後評価実施要項細目」に基づき、浜松市上下水道部事業評価審査会において審査を行い、評価の判定及び対応方針を決定する。	令和 6 年 1 0 月
	公表の方法 浜松市公式ホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 浸水対策を推進し、雨水ポンプ場の完成により浸水リスクの軽減に寄与している。 ・ 下水道施設の耐震化により、地震災害に強いインフラ整備が図られている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○ 特記事項（今後の方針等）

・ 浸水被害の防除のため、関連部局と連携し重点的に対策するエリアに関し、引き続き浸水対策事業を実施する。 ・ 大規模地震発生時においても継続した汚水処理の実施のため、下水道総合地震対策計画（R5 - R9）に基づき耐震対策事業を実施する。
--

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率		
	最 終 目 標 値	35%	最終目標値：34.5% 最終実績値：34.5% 下水道による都市浸水対策達成率：7年に1回程度発生する規模の降雨に対応する下水道整備が完了した区域の面積（ha） / 都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha） = 3,448（ha） / 9,983（ha） = 34.5%
	最 終 実 績 値	35%	
2	安間川流域における下水道による都市浸水対策達成率		
	最 終 目 標 値	100%	最終目標値：100% 最終実績値：100% 安間川流域における下水道による都市浸水対策達成率：浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha） = 51.39（ha） / 51.39（ha） = 100%
	最 終 実 績 値	100%	
3	下水処理場・ポンプ場の耐震化適合率		
	最 終 目 標 値	100%	最終目標値：100% 最終実績値：91.7% 整備計画期間内（H30 - R4）で耐震対策を実施すべき処理場3箇所、ポンプ場11箇所内にある合計36施設を指標とした。33施設が耐震化適合済みとなり、3施設が耐震化が完了していない。（耐震化適合済みの施設数 / 期間内で耐震対策を実施すべき処理場・ポンプ場の全施設数 = 33（施設） / 36（施設） = 91.7%） ・2施設（観月園中継ポンプ場B1F、B2F）については、経済比較によりマンホールポンプへの施設形式変更の方針となり、建物を廃止する予定のため、耐震対策を見送った。 ・1施設（西遠浄化センター沈砂池・ポンプ棟）については、一部耐震補強工事を実施したが、全ての耐震補強工事が完了しておらず、対策未完了となる。未実施箇所は既存設備が物理的に支障であるため、設備更新工事と同時期に実施する必要があるため、令和10年度以降に対策を実施予定である。
	最 終 実 績 値	92%	